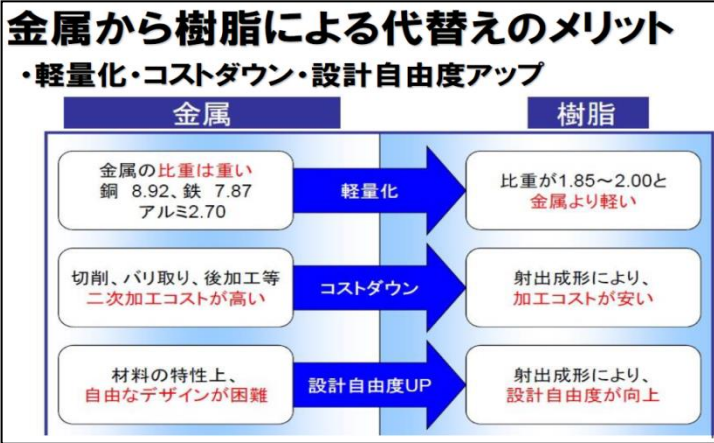


今月のテーマ ☆大和化成株の今後の事業展開～プラスチックの可能性を拓く編～☆



皆さんこんにちは。いつもご拝読いただきありがとうございます。4月ももう終わってしまいますがいかがお過ごしでしょうか。気温も汗ばむほど暖かくなってきましたね。大和化成株式会社 開発部グループリーダーの榎田 直貴です。今回の第4回目のテーマは題して『大和化成株の今後の事業展開～新規事業開拓編～』です。前回の第3回では野望編という内容で記載させていただきましたが、具体的にこの2月～4月の3か月間、『金属から樹脂化』というテーマについて、今後お客様の課題に対して弊社の技術がお役に立てな

いか、プラスチックが使われる可能性がないかリサーチも兼ねて水回り、ポンプ業界、水道業界のメーカー様数十社様に訪問、アプローチさせていただきました。訪問させていただいたところ。各社各様のニーズや課題をお抱えで、金属部品のメリット、デメリット、樹脂化することでのメリット、デメリットを総合的に考えて、お客様にご提案させて頂くことが大変大事であると感じたと同時に、自ら足を運んで開発者様・技術者様の意見を聞くことで、プラスチックでお客様の可能性が向上するんじゃないか？もっとお役にたてるんじゃないか？と感じました。引き続き、リサーチとご提案を行っていき、価値のある製品提供をお手伝いできるように引き続きフォローしていきます。

左の図は金属から樹脂化する事へのメリットを記載したものです。①コストダウン②軽量化③設計の自由度が上がる④金属にはない特性を持たせられる(耐薬品性等)が期待されております。上記のことがプラスチックには期待されております。そうした期待に応えるべく弊社の方も持っている技術とノウハウを活かしながら新事業への展開を構想している段階です。もちろん！引き続き電池業界では『ガスケットの老舗メーカー』としての地位を維持しつつ、弊社の技術でお客様にとってより良い価値をご提供させていただければと考えております。プラスチックに関してのお困り事がありましたら、いつでもお気軽にお問い合わせくださいませ。

展示会出展のお知らせ

○第19回機械要素技術展 (2015) 出展確定！！！！
 大阪府様との大規模展示商談会活用事業(共同出展)に弊社が選定されました。東京ビックサイトでお待ちしておりますので、是非お誘いあわせの上弊社ブースへお立ち寄りください。

【展示会概要】

機械要素技術展は、軸受、ベアリング、ねじ、ばねなどの機械要素や、金属、樹脂に関する加工技術を一堂に集めた日本最大の専門技術展です。毎年、設計・開発、製造・生産技術部門を中心とした製造業ユーザーが多数来場し、出展企業と商談を行っています。

日時： 2015年6月24日(水)～6月26日(金)

場所： 東京ビックサイト(東京江東区有明3-11-1)

※今後も展示会や見本市等への出展を計画しております。
 是非お誘いあわせの上ご来場いただけましたら幸いです。

新素材のご紹介(長繊維樹脂)

プラスチック業界のトレンドとして、金属代替グレードの開発が進んでいるということは、創刊号でちらっとお伝えしましたが、貴社が扱っているその製品プラスチックに変えることで、もっと軽く、もっと薄くできるかもしれません。今回ご紹介するのは、特殊製法により従来の強化樹脂にはなかった「強化繊維同士の絡み合い」により、様々な特性が得られる「非常に長い強化繊維」を含有させた機能性プラスチック。これまでの短繊維強化よりもさらに、高い機能を兼ね揃えています。皆様もエンブラや汎用プラスチック(PP、PA6、PA66、PPS等)にGFやCFまたSUSなどのフィラーを含有させた金属代替えとなる機能を備えた樹脂で、部材の軽量化、コストダウンを検討してみませんか。【特徴】・高剛性・高衝撃性がある。・長期寿命クリープ特性・ソリ等の変形が少ない。等 詳細はTELもしくはご訪問させて頂いた際にご紹介します。

大和化成株の近況報告

【3D図面、シミュレーション解析ソフトを導入しました】

弊社は『平成25年度補正 中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業』の公募に採択され、補助金を頂きました。そちらを利用し、Soildworks2014及びMoldex3D eDesignの2ソフトを導入させていただきました。本ソフトを導入したことにより、お客様に2D/3D図面を頂いてから弊社で作図をし、形状変更や、樹脂の流動解析、構造解析など、事前に試作検討以前の事前検討を行えるようになりました。実際に、お客様に図面を頂いてから、射出成形メーカーの立場から成形しやすい形状への形状変更提案や、製品不具合の懸念を無くするための形状変更のご提案などを行い始めており、打ち合わせの差異もソフトの解析結果と一緒にご覧いただきながらスムーズに協議が進められるようになりました。現行品や、新規開発品でお困りのことがございましたら是非一度お声かけ頂けましたら幸いです。



今月の社員ひとこと

最後まで目を通していただきありがとうございます。開発部グループリーダーの榎田 直貴(えのきだ なおき)です。この6月で弊社も設立後36期を迎えます。今は35期の振り返りを社内で行っていて来期に向けてどういった体制で臨んでいくのか、お客様にどのようなアプローチ・サービスをご提供していくのか、などいろいろ作戦を練っています。今期の反省を来期に活かし、お客様と一緒に日本のものづくりを盛り上げていきたいと考えております。今後とも宜しくお願い致します。

それでは次月号もお楽しみに!!!!